

各種イベントにおける主催者挨拶文・選手宣誓内容のガイドライン

本会では、各種スポーツ振興事業における役員の挨拶文や、開会式での選手宣誓において、下記のようなワードを使用することを推奨します。

※推奨するワードを全て使用いただく必要はございません。

推奨するワード

- フェアプレイで日本を元気に
 - ※日本を元気に(「日本」は、開催地名等に置き換えていただいても結構です)
- フェアプレイ、フェアプレイ精神、フェアな精神(心構え)
- あくしゅ、あいさつ、ありがとう
- 上記のほか、日本体育協会スポーツ憲章の内容を踏まえた文言

【日本体育協会スポーツ憲章で規定された内容(抜粋)】

■スポーツ精神の解説

「スポーツ精神」とは、自らスポーツを行うことに意義と価値をもち、スポーツの競技規則、スポーツマンシップやフェアプレーに代表されるマナー、エチケットなどのスポーツ規範に基づき、生涯を通じて自己の能力・適性等に応じて、主体的・継続的にスポーツの楽しさや喜びを味わうことを意味するものとする。

■スポーツを行う者の心得(第2条)

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自らの属する団体の規則を遵守し、フェアプレーの精神を尊重する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- アンチ・ドーピングに関する規程を遵守する。

役員挨拶文(例)

日本体育協会では、「フェアプレイで日本を元気に」を合言葉に「握手、あいさつ、ありがとう」という具体的な行動を通じて、日本社会を元気にしていこうというキャンペーンを展開しています。

まずは、スポーツ界に携わる私たちが率先して、スポーツ活動中だけでなく日常生活においても相手の尊重やフェアな振る舞いなど、清々しく気持のよいフェアプレイを実践し、日本を元気にしていきましょう。